

家族と従業員を守る「事業承継」の具体的対策

# 待ったなし事業承継

経営者にとって後継者に経営をバトンタッチする「事業承継」は最も重要な経営課題の一つです。

法人企業の経営者の平均年齢が61.9才(2016年調査)に達し、続々と社長交代の時期を迎える企業が増加するなかで、「事業承継」が進んでいない会社(中小企業)が60%を超えているというのが実情です。社長の年齢上昇に伴い業績が悪化する傾向が強まると指摘されるなか、事業承継の時期を逸したり失敗をすれば会社の成長はおろか倒産・廃業に追い込まれる可能性が高いと言われています。しかし、現経営者(親世代)の半数近くが事業承継について「必要」と感じていながら実際の対応を行ってはおらず、事業承継に対する認識は決して高いとはいえない状況です。そのため、本セミナーでは、経営者の意識改革を促すセミナーとします。

**日時** 令和元年**12月5日(木)** **14:00~16:00** (開場13:30より)

**講師** ジャイロ総合コンサルティング(株) 顧問 おおき ひろし **大木 ヒロシ** 氏 (中小企業大学校講師 日本商業コンサルタント協会専務理事)



**講師プロフィール**

フランチャイズチェーンを複数立ち上げた経験を持ち、その経験を元に、セミナーおよびコンサルティングを業務とするジャイロ総合コンサルティング(株)を立ち上げる。現在では、大手企業から中小企業・商店までの多くのコンサルティングにおける成功事例を持つ。また、年間の講演回数は200回を超える超人気講師でもあり、感動と共鳴を生む講演スタイルは他に追随を許さず、日常は多忙を極める。また、「商業界」や「ファッション販売」「食品商業」「日経ストアデザイン」「日経ギフト」「日本のFC年鑑」「独立開業」「オールセールス」「ストアジャーナル」などの雑誌の特集記事、新聞記事などを多く手がけている。

《カリキュラム》

- |   |  |
|---|--|
| <p><b>講座</b> ◆なぜ、事業承継を考えるべきなのか<br/>◆覚悟の時期は迫っている<br/>◆不幸な事業承継と幸福な事業承継の違い</p> | <p>◆後継者は誰が良いのか<br/>◆共につくる事業の未来(後継者と共に考えよう)<br/>◆今始める事業承継計画策定準備、他</p> |
|---|--|
- 徹底質疑応答** 事業承継「こんな場合」はどうする？

**会場** 明石商工会議所 **会議室** ※駐車場がありませんので、公共交通機関でご来場ください。 **受講料** **無料**

**定員** **30**名 (定員になり次第締め切りさせていただきます。お申込み先着順)

**主催** 明石市・明石商工会議所・日本政策金融公庫明石支店

**後援** (一財)明石市産業振興財団・明石納税協会・近畿税理士会明石支部・兵庫県司法書士会明石支部  
兵庫県行政書士会明石支部・兵庫県社会保険労務士会明石支部・日新信用金庫

**申込先** 明石商工会議所 中小企業相談所 TEL.911-1331 FAX.911-6738

(切り取らずにこのままFAXしてください。)

明石商工会議所・中小企業相談所 行 FAX:911-6738

令和元年12月5日(木) 「待ったなし事業承継」セミナー (参加お申込書)

事業所名	TEL	FAX
所在地	受講者名	

※ご記入いただきました情報は、当セミナーの開催事務管理及び今後のセミナーの開催案内のみに利用させていただきますので予めご了承ください。

※天災、交通ダイヤの乱れ、講師の病気等の事情により、講師の変更、中止または延期となる場合があります。